

総合分析

試験区分	一般
------	----

制限時間	60分 (理科 2 科120分)	大問数	全 4 問
------	------------------	-----	-------

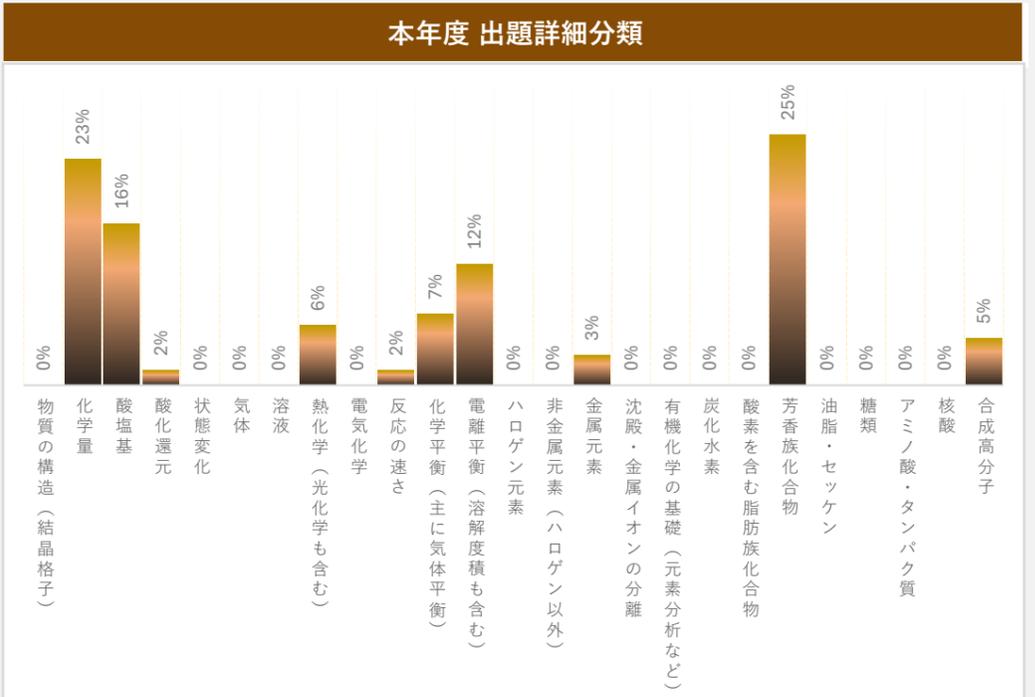
合格に要する能力 (5段階)



出題分野	
理論	67%
無機	3%
有機	30%

本年度 解答形式	
選択肢	100%

本年度出題テーマ一覧	
第 1 問	Na塩, 酸化数, 反応の速さ, 反応熱
第 2 問	弱酸・強塩基の中和反応
第 3 問	分液操作
第 4 問	芳香族化合物の構造決定



合格に要する能力 (5段階)		
知識力	2.6	物質, 反応, 解法の知識
読解力	4.3	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	3.4	手際よく正確に計算できるか
思考力	3.7	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	5.0	解きやすい問題を選択する力

特殊問題の有無	数値計算あり	グラフなし	正誤問題あり	理由記述なし	図表あり
---------	--------	-------	--------	--------	------

特記事項	特になし
------	------

総合評価

難度	3.7	最難を 5 とする問題自体の難度	やや難しい	一次合格に必要な正答率 (予想)	60%
分量	78分	完答に要する時間 (制限時間は60分)	多い	標準	

入試の特徴と対策	強い特徴や偏りが無いバランスがとれた入試である。特別な対策は必要とせず標準的な高校化学の学習でよい。
入試から見る大学が求める学生像	化学を通して世界を捉えることができる学生。また、特に数理的な思考力が備わっている学生が求められている。